

第一部

2013 / 6 / 15 - 9 / 1



【土】

青木野枝

【日】

すばらしい

今井俊満

風間サチコ

成田亨

森万里子

棟方志功

豊島弘尚

新世界

再魔術化するユートピア

第二部

2013 / 7 / 27 - 8 / 25

クリスチャン・ボルタンスキー

【土】

【日】

児玉幸子

チームラボ
柳井信乃

BRAVE NEW WORLD RE-ENCHANTING UTOPIA

本展覧会のタイトル「すばらしい新世界」は、シェークスピアの「テンペスト」(五幕一場)のなかの台詞「O brave new world」を逆説的に用いた、オルダス・ハクスリー(1894-1963)の小説のタイトルからとられています。小説では、機械文明がコントロール不能となり、人間の価値や尊厳、さらに「生の意味」をも喪失した反ユートピア的な社会が辛辣に描写されています。これが本展覧会のインスピレーションとなっています。

この展覧会では、二〇一〇年三月一日以後の制御機能不全と化したこの国のメタモルフォーゼをハクスリーの「すばらしい新世界」と重ね合わせます。経済・社会学者マックス・ヴェーバーが「脱魔術化」という概念を唱えてから一世紀が過ぎ、合理的で近代化された世界が実現し今日のグローバルバブルを迎えましたが、一方で固有の多様な文化的価値観が均質化されモダニズムに根差した戦後のパラダイムの変換をいまや迫られています。国家的枠組みを離脱して「超群島」という来るべき世界観を提示した青森「EARTH 2013」(続) 本展覧会は、環状列石に代表されるような縄文の祭儀や、最新技術によって自然の魔術的力を再現しようとする現代のアーティストたちの作品を通して「脱魔術化した世界の再魔術化」という問題を提起します。

休館日⇒6/24(月)、7/29(月)

開場時間⇒9:00-18:00(入館は17:30まで)

入場料⇒一般 500(400)円/高大生 300(240)円 / 小中生 100(80)円

※()内は20名以上の団体料金 ※心身に障がいがある方と付添者1名は無料

※7/6-9/1は「夏休みこども美術館デイ」により小中生無料

※本展の料金で常設展もご覧いただけます。

主催⇒青森県立美術館

連携⇒あいちトリエンナーレ

キュレーション⇒飯田高誉+池田亨

アソシエイトキュレーション⇒高橋洋介



青森 EARTH
2013

青森県立美術館

AOMORI MUSEUM OF ART



すばらしい新世界 — 再魔術化するユートピア

BRAVE NEW WORLD
— RE-ENCHANTING UTOPIA



青木野枝《原形質》2012
Photo: Tadasu Yamamoto
©Noe Aoki Courtesy of HASHIMOTO ART OFFICE

第一部

2013/6/15【土】 - 9/1【日】

常設展示室 G、O、P、Q

青木野枝

Noe Aoki

今井俊満

Toshimitsu Imai

風間サチコ

Sachiko Kazama

成田亨

Toru Narita

森万里子

Mariko Mori

棟方志功

Shiko Munakata

豊島弘尚

Hironao Toyoshima

青森



森万里子《トランスサークル》2004
© Mariko Mori Courtesy of SCAI THE BATHHOUSE
Collection of Vangi Sculpture Garden Museum



風間サチコ《噫！怒涛の閉塞艦》2012
Photo: Kei Miyajima Collection of Museum of Contemporary Art Tokyo
© Sachiko Kazama Courtesy of MUJIN-TO Production, Tokyo



児玉幸子《突き出す、流れる — 最初の突起》2013
cooperation: Minako Takeno, Yoza Takada
©Sachiko Kodama

第一部

2013/7/27【土】 - 8/25【日】

コミュニティギャラリー、
構造体 (常設展示室 G 横)

クリスチャン・ボルタンスキー

Christian Boltanski

児玉幸子

Sachiko Kodama

チームラボ

teamLab

柳井信乃

Shino Yanai

EARTH



柳井信乃《Screen Memories》2012
©Shino Yanai



クリスチャン・ボルタンスキー《影》1986
©Christian Boltanski
Courtesy of SCAI THE BATHHOUSE



チームラボ《花と屍 剥落 十二幅対》2012
©teamLab

青森県立美術館

〒038-0021 青森市安田字近野 185

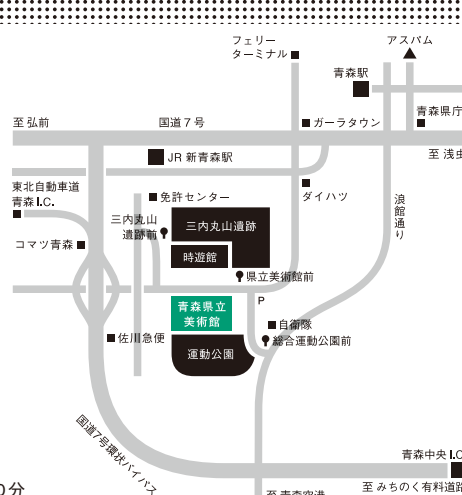
TEL 017-783-3000 FAX 017-783-5244

Email bijutsukan@pref.aomori.lg.jp

<http://www.aomori-museum.jp>

アクセス

- ⇒ JR新青森駅からルートバス ねぶたん号 (左回り)
- ⇒ 新青森駅南口バス停乗車「県立美術館前」下車 (約10分)
- ⇒ 青森駅から青森市営バス青森駅前6番バス停乗車
- ⇒ 運転免許センター行き「県立美術館前」下車 (約20分)
- ⇒ 青森空港から車で約20分
- ⇒ 東北縦貫自動車道青森I.C. から車で約5分
- ⇒ [八戸方面から] 青森自動車道青森中央I.C. から車で約10分



【関連展示】

「寺山修司 dialogue」シリーズ vol.2

会場：青森県立美術館 常設展示室 H

2013/11/12 (火) - 2014/2/2 (日)

【関連プログラム】

あいちトリエンナーレ連携シンポジウム

「縄文・東北・環境汚染 — 3.11以後の美術」

パネリスト：五十嵐太郎

(あいちトリエンナーレ2013 芸術監督/東北大学大学院教授)

佐々木吉晴 (いわき市立美術館館長)

飯田高誉 (青森県立美術館美術統括監)

司会：池田亨 (青森県立美術館学芸主幹)

「アンドレイ・タルコフスキー上映会」

会場：三内丸山遺跡 竪穴式住居

日時：2013/8/16 (金) 13:00-17:30